**第17回萩の台公園小学生クロスカントリー駅伝大会参加申込兼誓約書**

第17回萩の台公園小学生クロスカントリー駅伝大会（以下、本大会）は、萩の台公園運営プロジェクト（以下、大会主催者）が運営し、２０２４年度日本陸上競技連盟競技規則、駅伝競走規準および本大会規定によるが、児童である年齢段階を考慮した教育的配慮のもとに実施いたします。下記の注意事項をご一読いただき、お申込・ご参加いただくようお願い申し上げます。

**１. 競技者の出場と変更について**

　(1)　オーダーは、申込みと同時に提出するが、チーム内で変更する場合は、令和６年１１月１５日

までに変更届を提出する。

　(2) 令和６年１１月１５日以降の選手変更及び区間の変更は、病気や不慮の事故以外は認められない。その場合、補欠選手との変更のみ受け付ける。

　(3) 選手一人の出走は１回とする。

(4) 駅伝は男女３名ずつ計6名による駅伝（1区間1.5キロ）※走順は自由

**２.アスリートビブスについて**

　 主催者が準備したアスリートビブスを使用し、胸部にはっきり見えるように付けること。

　このアスリートビブスは競技終了後、速やかに｢たすき｣とともに大会本部に返却すること。

**３.｢たすき｣について**

　 ｢たすき｣は主催者が準備したもの、チームが持参したものどちらを使用してもよい。

　ただし、チームが持参した｢たすき｣は監督会議終了後、大会本部の承認を得なければならない。

**４.競技者の招集時刻について**

　(1)　第１区走者の点呼は競技開始時刻の１０分前にスタート地点で行う。第２区以降は先頭通過

予定時刻１０分前に中継所で点呼を行う。

　(2) ロードレースの点呼は、スタート地点で競技開始１０分前から１５分前までに行う。

**５.競技について**

　(1)　競技者は、伴走行為もしくは飲食物の支給、その他いかなる助力も受けてはいけない。

ただし、正常な走行ができなくなった競技者を一時的に介護するために競技者の体に

触れることは、助力とはみなさない。

　(2) 競技中「たすき」は必ず肩から斜めに脇の下に掛けなければならない。

「たすき」の受け渡しは中継線から進行方向２０ｍの間に手渡しで行わなければならず、

「たすき」を投げて渡してはいけない。「たすき」渡しに際して、前走者が 「たすき」を

外すのは中継線手前４００ｍから、次走者が「たすき」をかけるのは中継後２００ｍまでを

目安とする。

　(3) レース中、走者が不慮の事故のため競技を中止した場合は、次の走者を最下位のチームと同時に

スタートさせる。その場合、オープン参加扱いとする。

　(4) 第１区走者は、５分前にスタート地点に集合する。選手に対しては｢３分前｣｢１分前｣「３０秒前」

｢１０秒前｣を予告するので、｢１０秒前｣の通告と同時にスタートラインに並び静止する。

スタート合図は号砲によるが、不発の場合でもピストルの音によりスタートする。

第１区走者のスタート位置は進行方向に向かって左側からナンバーカードの若い順とする。

（5）競技開始後は、走路を横切るなどの行為は行わないこと。

**6.写真撮影について**

　 保護者をはじめ関係者の皆様は、肖像権および個人情報保護法に基づいて、撮影した写真等については十分配慮すること。大会主催者が撮影した写真については、本大会および報道機関の発行するホームページ、新聞、地域広報紙等において使用されることを了承すること。（ただし、使用に関して了承が得られない保護者の方がいる場合は、下記事務局までご連絡ください。）

**7．そのほか参加に関する注意事項**

（1）チーム選手の健康管理には細心の注意を払い、当日コンディションの悪い選手には、勇気を持って出場を辞退させます。

（2）チーム選手に、以下を遵守させます。

　　①万一、大会中に事故・傷害・疾病等が発生した場合は、その責任は個人自身にあるものとし、

大会主催者に一切の責任を問いません。

②大会開催中、所持品については、私自身の責任で管理します。

（3）気象状況の悪化や競技環境の不良等、大会主催者の責に帰すことができない理由により大会が

中止になった場合、大会参加費の払い戻し請求は致しません。

（4）チームは、大会主催者が定めたすべての規約、規則、指示に従います。

以上、項目１～７すべてについて同意し、遵守いたします。

年　　　月　　　日

クラブ名：

責任者名：

最後までご一読、ご署名いただきありがとうございました。

当日、すべての参加者の皆さまがご安全に本大会を過ごされますよう

ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。